



日本渡航医学会看護部会 第12回看護職セミナー

外国人患者対応のワークショップ & 外国人住民への母子保健入門講座

我が国の外国人入国者数は近年増加の一途をたどり、2018年には年間3000万人を突破しました。2019年には外国人労働者の大幅な受け入れ拡大を目指した改正入国管理法が施行され、これにより5年間で約34万人の外国人労働者の受け入れが見込まれています。多言語による案内看板や英語のアナウンスの普及など、私たちをとりまく日常生活環境も変わりつつあり、様々な場面でインバウンド対応が求められる時代になりました。そこで今回のセミナーは、医療現場で必要とされるインバウンド対応に関するテーマをとりあげ、講義とワークショップの形式で企画いたしました。あらゆる現場の看護職の皆様のご参加をお待ちしています。



日時

2020年**5月17日(日)** 13:00～16:40
(受付 12:15～)

会場

東京医科歯科大学 M&Dタワー4階 アクティブラーニング教室

最寄駅：御茶ノ水駅(JR、東京メトロ丸ノ内線) 新御茶ノ水駅(東京メトロ千代田線)

内容

「支援者のための
外国人住民への母子保健入門講座」
福田 久美子先生 (公益財団法人かながわ国際交流財団)

「外国人患者対応を学ぶワークショップ」
二見 茜先生 (東京医科歯科大学医学部附属病院)

 日本渡航医学会認定医療職更新単位(1単位)取得対象セミナーです。

参加費

学会員：1,000円 非学会員：1,500円 (当日受付時にお支払いください)

お申込み

2020年2月4日(火)より
日本渡航医学会のウェブサイト(<http://jstah.umin.jp/>)の
エントリーフォームからご登録ください。

※看護職以外の方もご登録いただけますが、参加希望者多数の場合、
看護職の方を優先させていただきます。

お問い合わせ

担当：後藤美津子
email: travelhealthnursing@gmail.com

日本渡航医学会



日本渡航医学会
ウェブサイト

